

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		経済・経営日本語（上級）Ⅰ Advanced Japanese for Economics/Management I				担当者所属 職名・氏名		経済学研究科 准教授 稲葉 久子			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	木2		配当学年	全回生		対象学生	留学生	
【授業の概要・目的】											
この授業では、社会科学部分野（特に経済・経営）における学術日本語を学ぶ。留学生は、自国の経済・経営活動や現象についてインターネットで調べ、それらをまとめ、発表し、コメントに対して訂正を行い、最終的にレポートとする。この作業を繰り返し、社会科学の分野における学術日本語のルールと、筋道の立て方を修得する。											
【到達目標】											
社会科学分野において、学術的な資料を収集でき、筋道を立ててまとめることができ、発表することができる。またそれについて、他者からのコメントを受けることができ、それに基づき訂正することができる。最終的なレポートを作成することができる。引用部分は文章内に引用を示す「カッコ」を必ずつけることができ、文章最後に引用情報を列記することができる。											
【授業計画と内容】											
毎回、学習者は、社会科学（経済および経営の事象）に関する資料を収集し、筋道を立ててまとめ、発表し、コメントを受け、それに基づき自分のレポートを訂正し、最終的なレポートを作成する。発表の回数は、学習者の数によるが、多い場合は、グループで一つのトピックについて異なる側面に関して調べたものをグループで発表する。											
【履修要件】											
日本語（中級）を修了したものか、同程度の日本語を修得したもの。											
【成績評価の方法・観点】											
出席は評価点を付けるための前提であり、評価点は、授業参加、発表、レポートの総合的評価とする。											
【教科書】											
使用しない											
【授業外学修（予習・復習）等】											
資料収集は、授業外で行うこと。											
【その他（オフィスアワー等）】											
オフィスアワーは授業内にて連絡をする。 「パワーポイント」は使えることが望ましい。 レポート内で、他者が一旦公表した文章や概念等を引用する場合は、必ず「鍵カッコ」を付け、文末にはその引用情報を列記すること。文中に「鍵かっこ」がなく、文末に引用情報のみ列記したものは、「剽窃」扱いとするので注意すること。 原文が自国の言語で、翻訳ツールやソフトウェア等を使って日本語にしたものも「剽窃」扱いとするので注意すること。											